

平成31年度予算・保険料率のお知らせ

平成31年度予算が、去る2月21日の第154回組合会において決議されましたので、その概要をお知らせいたします。一般勘定は保険料率(現行 6.0%)の据置き、介護勘定も(現行 1.0%)の据え置きとなりました。

一般勘定		●事業主と被保険者の保険料率負担割合(変更無し)		
収入支出予算額	917,641 千円	旧年度	料率(%)	負担割合
(被保険者一人当たり)	629 千円)	事業主	4.50%	75%
経常収入	885,855 千円	被保険者	1.50%	25%
経常支出	829,015 千円	合計	6.00%	100%
経常収入支出差引額	56,840 千円	新年度	料率(%)	負担割合
・準備金限度外繰入	0 千円	事業主	4.50%	75%
・別途積立金繰入	0 千円	被保険者	1.50%	25%
・保険料率	6.0% (変更なし)	合計	6.00%	100%

介護勘定		●事業主と被保険者の負担料率負担割合(変更無し)		
収入支出予算額	91,325 千円	旧年度	料率(%)	負担割合
(被保険者一人当たり)	149 千円)	事業主	0.50%	50%
・介護保険料率	1.0% (変更なし)	被保険者	0.50%	50%
		合計	1.00%	100%
		新年度	料率(%)	負担割合
		事業主	0.50%	50%
		被保険者	0.50%	50%
		合計	1.00%	100%

* 平成31年度予算編成(一般勘定)に当たっては以下の4つの大きな要因がありました。

収入	①保険料収入は主に平均標準報酬月額増加(約1万円/人)により、昨年度予算比で約6.6百万円の増収となりました。
	②別途積立金からの繰入は不要(ゼロ)となりました。前年予算比で130百万円の減となります。
支出	③納付金総額は345百万円で、前年予算比で約165百万円減となりました。
	④前年度・前前年度ともに保険給付費(法定給付費+付加給付費)が過去5年で最も低い水準となっているので、本年度は、平成28~29年度の平均値をベースに試算した。

その結果、経常収入支出差引額は約56.8百万円の黒字となりました。これは前年度(平成30年度)予算(約98.2百万円の赤字)比で155百万円の改善です。尚、収入では別途積立金よりの繰入をゼロとし、支出では予備費約63百万円を計上しています。

予算の収入・支出構成比率は以下のとおりです。納付金(37.6%)、保険給付費(40.6%)で、支出全体の78.2%を占める大きな費用項目となっています。尚、保険料収入に対する割合は、納付金(39.1%)+保険給付費(42.3%)=合計81.4%と保険料収入の大半を占める大きな費用項目となっています。

収入の部			支出の部		
内容	予算額 (千円)	構成比(%)	内容	予算額 (千円)	構成比(%)
保険料収入	881,545	96.07%	納付金計	344,910	37.59%
別途積立金繰入	0	0.00%	①前期高齢者納付金(再掲)	27,637	3.01%
調整保険料収入	24,917	2.72%	②後期高齢者支援金(再掲)	317,239	34.57%
財政調整事業交付金	4,000	0.44%	③退職者給付拠出金他(再掲)	32	0.00%
国庫補助金収入	504	0.05%	保険給付費	372,954	40.64%
国庫負担金収入	200	0.02%	保健事業費	64,250	7.00%
雑収入・その他	6,475	0.71%	事務費	44,014	4.80%
			予備費	63,099	6.88%
			財政調整事業拠出金	24,917	2.72%
			その他(連合会費・還付金・営繕費・その他)	3,497	0.38%
収入合計	917,641	100.00%	支出合計	917,641	100.00%
経常収入合計	885,855	96.54%	経常支出合計	829,015	90.34%
経常収入支出差引額	56,840				

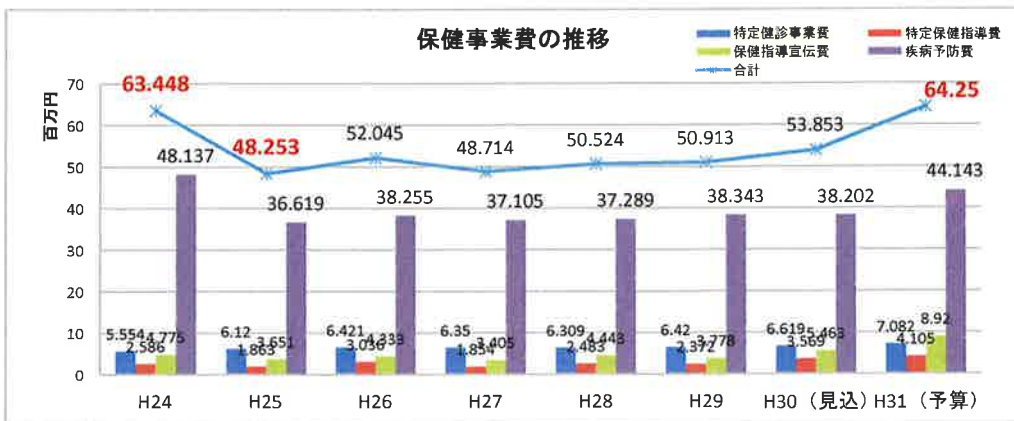
保健事業については、平成25年度において、事業内容の適正化を図り、不要不急の事業(機関紙「笑顔」、家庭常備薬無償配布、保養所補助、人間ドックの無制限の健保補助等)を廃止しました。一方で加入者の健康維持及び疾病予防の強化のため、①特定保健指導の対象者の拡大(35歳～39歳を追加)②婦人科ドックの受診者数拡大、③けんぽ共同健診のABC検診(胃がんリスク検査)の導入、④データヘルス計画の推進など保健事業の強化を図りました。

データヘルス計画関連事業費として5,050千円を計上し、平成31年度の保健事業費は、前年度予算(61,140千円)比で約3.1百万円の増加の**64,250千円**となっています。また、保険料収入に占める割合は7.29%と昨年度予算6.99%比で0.30%の増加となっています。財政事情の大変厳しい環境下、何卒宜しくご理解の上、組合運営にご協力をお願い申し上げます。

保健事業の内訳

		特記事項	金額(千円)	保健事業費内の割合(%)
特定健康診査事業費	小計	継続	7,082	11.02%
特定保健指導事業費	小計	対象者の拡大継続	4,105	6.39%
保健指導宣伝費	広告媒体(健保HP)	継続	1,310	2.04%
	医療費通知	継続	1,256	1.95%
	各種小冊子等	継続	916	1.43%
	健康相談(一般+こころ)	継続	996	1.55%
	保健広報会費	継続	87	0.14%
	啓蒙ツール開発・作成	新規(データヘルス計画関連事業)	2,000	3.11%
	データヘルス計画(策定・評価・見直し)	継続(データヘルス計画関連事業)	1,500	2.33%
	KenCom	継続(データヘルス計画関連事業)	855	1.33%
	小計		8,920	13.88%
疾病予防費	人間ドック	継続	28,706	44.68%
	婦人科ドック	受診率目標50%を設定	807	1.26%
	けんぽ共同健診(主婦健診)	ABC検査継続	11,840	18.43%
	胃検診	継続	720	1.12%
	歯科検診	継続	1,000	1.56%
	インフルエンザ予防接種補助	継続(データヘルス計画関連事業)	320	0.50%
	禁煙サポート・禁煙外来補助	継続(データヘルス計画関連事業)	150	0.23%
	生活習慣病の重症化予防対策	継続(データヘルス計画関連事業)	300	0.47%
	その他		300	0.47%
		小計		44,143
	合計		64,250	100.00%

- **第2期 データヘルス計画** (期間:平成30年度～平成35年度の6年間)
 - ☆第1期データヘルス計画を踏まえた現状と課題
 - ☆第2期において課題に対して実施する事業
 - ☆目標(アウトプット・アウトカム)の設定
 - ☆事業実施に係る平成31年度予算費用(規模):**5,050千円**
- **第3期特定健診等実施計画** (期間:平成30年度～平成35年度の6年間)
 - ☆実施計画目標値 : 特定健診実施率 **90%以上**、特定保健指導実施率 **55%以上**



平成31年度予算の一般勘定・介護勘定の概要は次のとおりです。

一般勘定

予算基礎数値
 被保険者数 1,459人 被扶養者数 1,702人
 被保険者平均年齢 42.28歳
 平均標準報酬月額 874,167円

収入	一般勘定		
	科目	予算額(千円)	被保険者一人当たり(円)
	保険料収入	881,545	604,212
	国庫負担金収入	200	137
	調整保険料収入	24,917	17,078
	別途積立金繰入	0	0
	国庫補助金収入	504	345
	財政調整事業交付金	4,000	2,742
	雑収入・その他	6,475	4,438
	収入合計	917,641	628,952
	経常収入合計	885,855	607,166

支出	一般勘定		
	科目	予算額(千円)	被保険者一人当たり(円)
	事務費	44,014	30,167
	法定給付費①	353,104	242,018
	付加給付費②	19,850	13,605
	保険給付費①+②	372,954	255,623
	前期高齢者納付金③	27,637	18,942
	後期高齢者支援金④	317,239	217,436
	退職者給付拠出金⑤	32	22
	老人保健拠出金/病床転換支援金⑥	2	1
	納付金・拠出金計①~⑤	344,910	236,402
	保健事業費	64,250	44,037
	営繕費・還付金・連合会費・積立金	1,397	958
	財政調整事業拠出金	24,917	17,078
	その他	2,100	1,439
	予備費	63,099	43,248
	支出合計	917,641	628,952
	経常支出合計	829,015	568,208
	収入収支差引額	0	0
	経常収入収支差引額	56,840	38,958

介護勘定

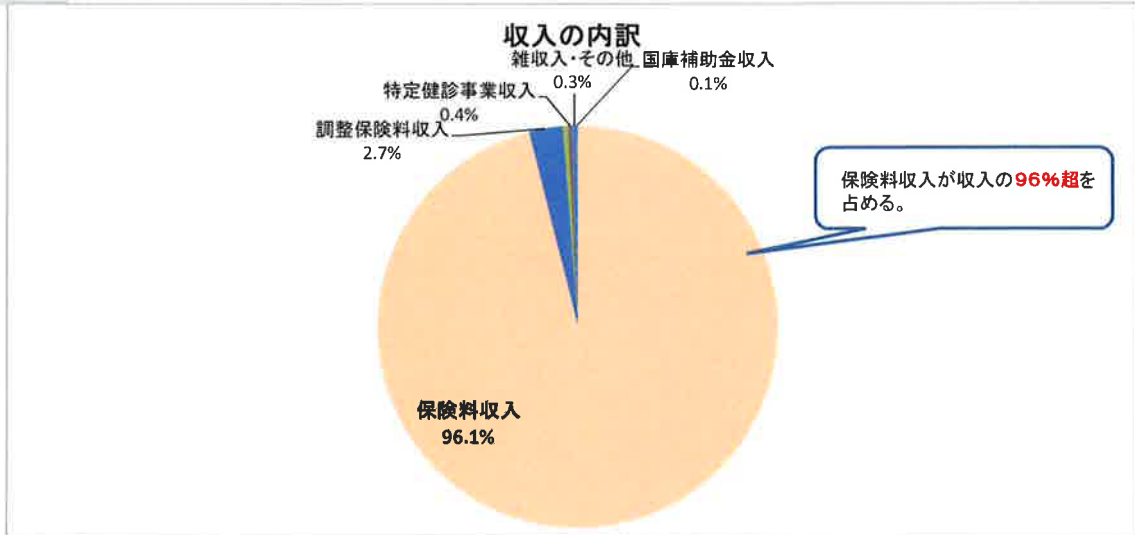
予算基礎数値
 介護保険第2号被保険者数 1,003人
 介護保険第2号被保険者数たる被保険者数 613人
 平均標準報酬月額 1,036,000円

収入	介護勘定		
	科目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者一人当たり(円)
	介護保険料	76,258	124,401
	繰越金	15,066	24,577
	繰入金	0	0
	雑収入	1	2
	合計	91,325	148,980

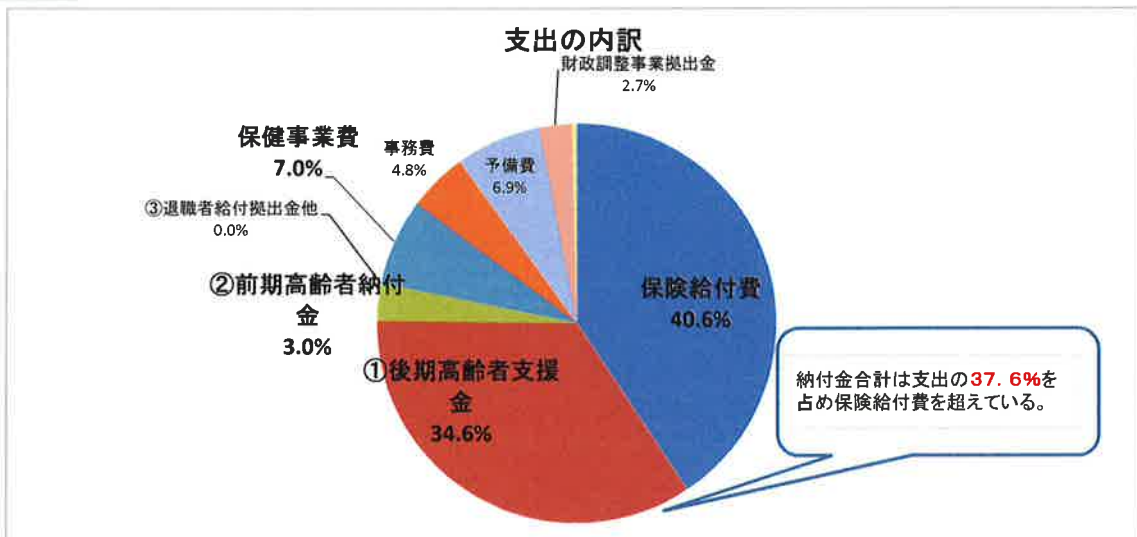
支出	介護勘定		
	科目	予算額(千円)	一人当たり(円)
	介護納付金	86,473	141,065
	還付金	500	816
	予備費	4,352	7,100
	合計	91,325	148,980
	収入支出差引額	0	0

介護納付金が総報酬割の導入(本年度は3/4総報酬割)により、前年度(平成30年度)比で10.1百万円増加の86.5百万円となる。一方収入は、前年度からの繰越金15.1百万円と現行料率(10.00/1000)による保険料収入76.2百万円の合計91.3百万円となり、介護納付金を賄い、予備費4.3百万円を計上できました。

グラフ ① 平成31年度予算<収入構成比>



グラフ ② 平成31年度予算<支出構成比>



グラフ ③ 平成31年度予算<保健事業費の構成比>

